



# 士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 37 No. 2303

2009-2010年度国際ロータリーのテーマ  
2009-2010年度RI会長 ジョン・ケニー

例会場 / 士別グランドホテル  
例会日 / 毎週月曜日 12:10 ~ 13:10  
事務所 / 士別グランドホテル TEL 0165-23-1234  
会長 / 大野 裕一郎  
幹事 / 志村 孝幸



旧商工会館  
百瀬達夫画

2009-2010年度士別ロータリーのテーマ  
ロータリーを楽しく・学び・奉仕しよう

士別ロータリークラブ設立時の御安堵 1960年

第2384回例会 2010年5月24日(月)

今日のプログラム ・ 普通例会

前回(5月17日)の記録 ・ 普通例会・卓話

司 会 伊藤優市会場監督  
齊 唱 我等の生業  
本日の出席 出席率 75% 会員 56人中 出席者 42人 修正 83.9%  
本日の欠席 井上建雄・今井裕・加藤博・北村浩史・黒田康敬・西條輝光・坂野虎溪・中村徹雄  
中川涼一・鍋島秀・深尾幸夫・福島栄三・松永光司・汐川泰晴  
メイクアップ  
ビジター  
ゲスト 佐藤裕則士別警察署長

ニコニコBOX 山本榮 (孫結婚祝)・千葉道夫 (士別神社祭典委員長就任)

累計 318,400円

## 例会予定

### 5月例会日

5月 3日(月) 休会(憲法記念日)  
5月10日(月) 普通例会・理事会  
5月17日(月) 普通例会  
5月24日(月) 普通例会  
5月31日(月) 夜間例会・役員会

### 6月例会日

6月 7日(月) 普通例会・次年度理事会  
6月14日(月) 特別休会  
6月21日(月) 普通例会  
6月28日(月) 夜間例会

### [ロータリー親睦活動月間]

## 会務報告・・・・・・・・・・大野裕一郎会長

昨日 本山会員が、会長を務める会で「お花見会」がありました。久々に、土別神社の境内で紅白幕の中、ジンギスカンを近井君持参のアイヌネギで美味しくながら楽しい一時をすごしてきました。桜は、まだツボミ状態で残念でしたが、今週中には開花するのではないかと思います。この5月は、各総会や会合で大変気忙しく疲労感が溜まる時期ですが、一時その風情を楽しみリフレッシュして下さい。

創立50周年記念式典も登録が完了し17クラブから123名、来賓14名、招待者17名、ライター参加者3名、当クラブ56名、奥様12名の総計223名となり、実質出席推定員数を85%の約190名と設定致しました。員数も押さえ、準備作業も大枠から詳細な部分に移行してきています。20日に事務局会議を開催する予定ですので部会長さんは、万障繰り合せ頂き出席をお願い致します。詳細は志村幹事より報告があると思います。

今夕は、第2回目のロータリー塾が予定されています。百瀬会員、山本会員が講師として講話して頂けるようです。創立50周年記念式典を間近にひかえ大変良い事で楽しみにしています。担当して頂いた菊地職業奉仕委員長、千葉ロータリー情報委員長、佐藤元信プログラム委員長、誠にありがとうございます。

## 幹事報告・・・・・・・・・・志村孝幸幹事

1. 創立50周年の登録料は5月31日迄となっております。

2. 国際ロータリー第2500地区より米山事業へのご協力のお願いが来ております。米山に対する寄付金が全国34地区の中で最下位の寄付と言うこともあり、少しでも米山に対する寄付をお願いしたく、本日より6月第2例会まで1口100円の募金を行いたいと思います。会計前に募金箱を設置しておりますので、任意での募金ではありますが、1口、お一人100円の募金のご協力をお願いいたします。

3. 6月のロータリーレートは、1ドル=92円と国際ロータリーより連絡がありましたので、お知らせ致します。

4. 枝幸ロータリークラブよりIM出席お礼状と、名寄ロータリークラブより、5月、6月の例会予定、3月から4月の会報、ロータリー米山奨学会よりハイライトよねやま123号が届いております。資料台に置いておりますので、ご観覧下さい。

5. 創立50周年に関わる今後の日程をご案内致

します。

5月20日(木)第4回事務局会議午後3時  
丸武西條様宅2階

5月24日(月)普通例会

例会にて各部会長より決定事項

並びに流れ等を報告。

5月31日(月)夜間例会

例会にて各部会ごとに最終打合せ

6月4日(金)リハーサル並びに袋詰め等

午後12時から・市民文化センター

6月5日(土)

創立50周年記念式典・祝賀会(本番)

## 次年度幹事報告・・・・・・・・宮崎隆雄次年度幹事

1. 例年この時期に、活動計画書に記載する会員情報の確認をお願いしております。今回は、次年度委員会毎に印刷させて頂き、各委員長に配付させて頂きました。各委員長には大変お手数では御座いますが、委員会メンバーの情報を確認頂き、用紙に一人ひとり、間違いなければ、或いは訂正箇所の修正をお願い致します。また、会員の欠席等で、本日で確認し切れないう場合は次週もこの用紙を、こちらで用意致しますので、用紙はお持ち帰りされず、テーブルに置いたままにしてください。

## ゴルフ同好会・・・・・・・・・・本山忠之会員

6月6日から10月17日迄の間5回予定しています。多くの方の参加をお願い致します。出欠は、私、志村会員、國森会員迄お知らせ下さい。

## プログラム委員会・・・・・・・・佐藤元信委員長

本日のプログラムはゲスト卓話です。今年の3月25日に旭川方面本部運転免許課長から土別署署長として着任されました佐藤裕則様からお話しを頂く事になって居ります。署長様には大変ご多忙のところ、快くお引き受け頂きました事、心から感謝すると共にご歓迎を申し上げます。

## ・・・・・・・・卓話・・・・・・・・

ご紹介を賜りました佐藤でございます。3月25日付で旭川方面本部運転免許課長から参りました。本日は、土別ロータリークラブ定例会にお招きいただき、お話しのお機会を得ましたこと大変うれしく思っております。皆様方には、日頃から警察活動に深いご理解とご協力を賜り、有り難うございます。改めてお礼を申し上げます。

さて、早速ですが、お手元に配布したレジュメに従いお話しをしたいと思っておりますが、その前に簡

単に自己紹介をしますと、出身は美唄市で警察官を拝命したのは昭和46年10月、この46年という年は後程説明しますが、我が国での年間交通事故死者数が最悪の889人を記録した年でした。また、警察学校入校中には、あの浅間山荘事件や札幌冬季オリンピックがあり、札幌に地下鉄がお目見えしたり、初の道内高速道路が開通した年でもありました。勤続は39年、その殆どが交通で、転勤は今回で18回目、道北での勤務は通算で4回、11年目になります。



それでは本題に入ります。まず、昨年の道内の交通事故概況についてであります。発生件数、死者数、傷者数ともに一昨年を下回り、死者数は5年連続して全国ワースト・ワンを回避したほか、発生件数、傷者数ともそれぞれ記録的な減少となったところであります。しかしながら、今年は一転、発生件数、傷者数はともに約8%減少しているにもかかわらず、死者数だけは逆に13%増加しておりまして、昨日現在、昨年より7人多い160人が亡くなっており、旭川方面におきまして、同様に発生件数、傷者数とも減少しておりますが、死者数は昨年比 - 2の4人の方が亡くなっております。

このように今年も、発生件数、傷者数は大幅に減少しているにもかかわらず死者数が増加するという、いわゆる致死率が高くなっていることが特徴となっております。事故の内訳を見ても

- ・正面衝突事故や歩行者被害の事故が多い
- ・65歳以上の高齢死者数が多い
- ・シートベルトを全席着用していないため、

車外放出する

など、致死率の高いことが裏付けられる結果となっております。なお、当署管内についても年当初から事故が多発しておりまして、昨日現在、昨年の14件に対し、倍の28件発生しており、相変わらず交差点における安全不確認による出会い頭事故や高齢者による単独事故が多発しております。

次に、運転免許人口についてであります。65歳以上の高齢運転者の占める比率が全道より、旭川方面さらに当署というように段々高くなっており、先程言ったように高齢者が関与する事故が今後益々増加することが懸念され、当署においては特に高齢運転者対策が重要であると考えております。そのため、昨年旭川方面本部の独自対策

として実施しております。自動車学校での有料による実技講習ですが、今年から2,000円のところを事業主会、安協等で半額助成していただけることになりまして、実質1,000円で道北自動車学校で受講できますので、皆様方やご家族に高齢運転者がいて心配している方については、是非警察署の方に連絡をいただきたいと思っております。

最後に具体的な事故防止を申し上げます。

まず、前照灯についてであります。どうですか？夜間、車を運転していて前照灯を切り替えておりますか？。そういう方は少ないと思っております。しかし、これまで歩行者被害の死亡事故を扱ってきて、ほとんど、いや全てと言っても良いくらい、運転者は「歩行者に気づかなかった」、「気づいたが間に合わなかった」と言います。なぜ気づかなかったり、間に合わなかったのでしょうか？。

前照灯の照射範囲と速度・停止距離の関係を良く理解していないからではないでしょうか？

速度60kmの場合の停止距離は何メートルだと思いますか？。一般的な乾燥アスファルト路面で、反応時間を1秒とすると約44メートルです。一方、前照灯の照射範囲はと言いますと、道路運送車両法の保安基準では、減光いわゆる近目で前方40メートルが見えれば良いとなっておりますから、理論的には道路照明が暗い所では停止の4メートル前で衝突するのが当たり前なんです。

じゃあ、どうすればいいのか？。近目であれば40メートル以内で停止できるように速度を落とすか（ちなみに50kmであれば32メートル）、前照灯を切り替えていわゆる遠目にして、100メートル先が見えるようにするかはありませんので郊外部などでは特にこまめにライトの切り替えに注意を払ってもらいたいと思っております。（70km58メートル、50km32メートル、40km22メートル）

次に高速道路についてであります。6月から道央道については岩見沢以北士別・剣淵インター迄が原則無料になるという話があります。

が、警察の立場としては出来ればやめてほしい。

平成4年3月17日、千歳・恵庭間で発生した関係車両186台、死者2名、傷者106名という高速道路史上世界最大の多重事故がありましたが、ご存じの方いますか？。無料になるとかなりの確立で、あれまでとは言いませんが多重事故がまた発生する事が懸念されます。

いずれにしても偶然性がないとは言えない交通事故ですが、ハンドルを握る者、歩行者、自転車利用者など一人一人の交通関与者が自分のこととしてちょっと注意力を高めれば防げるはずですので、悲惨な事故を起こさない、合わないように宜しくお願いしたいと思います。